

令和元年(2019年)7月3日
区民委員会資料
区民部文化・国際交流課

歴史民俗資料館の再整備について

中野区の歴史、民俗等に関する資料及び考古資料の収集、展示等を行うことにより、さらなる区民の教養の向上及び学術・文化の発展に寄与することを目的として、区は、常設展示の更新を中心とした歴史民俗資料館の再整備を下記のとおり実施する。

記

1 再整備施設

中野区立歴史民俗資料館（江古田四丁目3番4号）

2 主な再整備内容

(1) 映像による演出の強化

情報機器の導入により、常設展示室の導入展示及び壁面造作に映像による演出を加えることで、より魅力的な展示空間を形成する。

(2) 展示物・サイン・パネルリニューアル

歴史的建造物や史跡の模型を増設するとともに、英語表記を加えるなどサイン、パネルの更新を行う。

(3) 中野区ゆかりの人物紹介の充実

地域、職業等の切り口から検索することのできるタッチパネル式ディスプレイを新たに設置し、区と関わりの深い人物の紹介を充実する。

(4) 戦後史にかかる展示の充実

中野ブロードウェイ、中野サンプラザ等、区の戦後の発展にかかる展示を充実し、わかりやすく解説する。

(5) 新たな発掘所蔵品の展示

開館後約30年間の区内発掘調査による新たな知見を模型、解説文により展示を行う。

3 歴史民俗資料館の更新イメージ

別紙のとおり

4 再整備工事による閉館期間

令和元年9月1日から令和2年3月31日まで

5 今後のスケジュール（予定）

令和元年7月 上旬 再整備工事契約

9月 1日 再整備工事のため歴史民俗資料館閉館

令和2年3月31日 再整備工事終了

4月 1日 歴史民俗資料館リニューアルオープン

